

オフサイト PPA 等により市営住宅に 太陽光発電設備を導入する事業者を募集します



横浜市では市内における再生可能エネルギーの導入拡大及び地産地消を推進しています。
この取組の一環として、横浜市の市営住宅に事業者が太陽光発電設備を設置し、発電した電力を横浜市内へ供給するオフサイト PPA 等の事業提案を募集します。

1 背景・主旨

横浜市は、市内への再生可能エネルギーの導入拡大及び地産地消を図るため、「横浜市地球温暖化対策実行計画（市役所編）」において、横浜市の率先的な取組の一つとして太陽光発電設備の導入を進めています。横浜市は、設置可能な 814 の公共施設を対象に、2035 年度までに導入割合 100%の達成を目指しています。

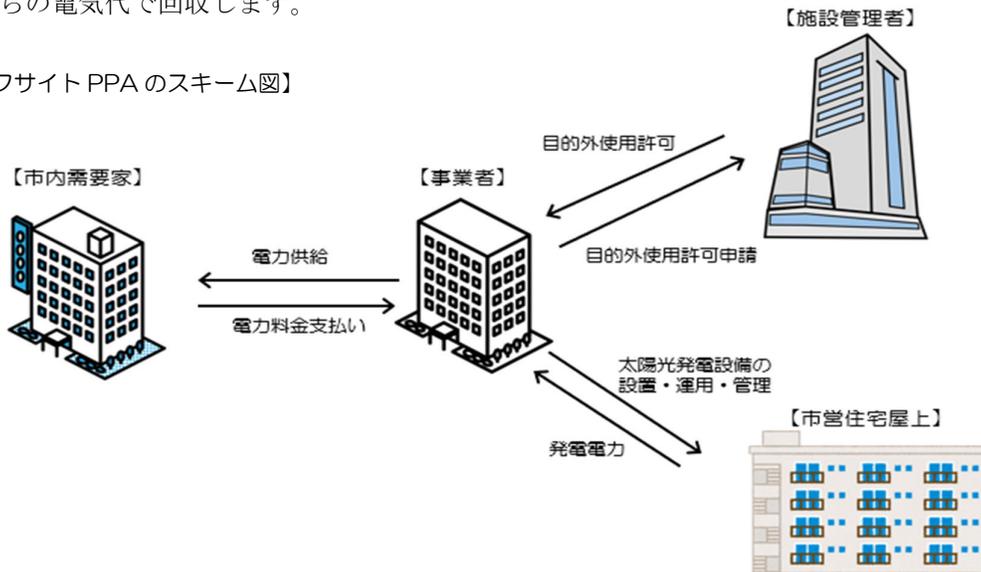
このことから、市営住宅に太陽光発電設備を導入し、発電した再生可能エネルギー電力を横浜市内へ供給するオフサイト PPA 等*により、横浜市内の脱炭素化の推進に取り組みます。

つきましては、第 1 回目の公募として、瀬谷区にある 4 つの市営住宅での設置事業者の募集・選定を行います。

2 事業スキーム

- ・事業者は、市営住宅の屋上に太陽光発電設備を設置し、運用・管理します。
- ・事業者は、横浜市から市営住宅屋上の行政財産の目的外使用許可を受け、太陽光発電設備を設置します。
- ・電力供給先を横浜市内に限定し、目的外使用料を全額減免とします。
- ・事業者は、発電した電力をすべて横浜市内の需要家に供給し、設置費用および運用・管理費用を、需要家からの電気代で回収します。

【オフサイト PPA のスキーム図】



裏面あり



- ※ PPAとは、「Power Purchase Agreement」の略称で、「電力購入契約」や「電力販売契約」を意味する。オフサイトPPA等とは、事業者と需要家が、事前に合意した価格及び期間における再生可能エネルギー電力の売買契約を締結し、需要地ではない場所（オフサイト）で発電された再生可能エネルギー電力を、一般の電力系統を介して需要家へ供給する契約方式、または電力会社の送配電網を使用して、自らが発電した電気を、別の場所に立地する自施設に送電する自己託送制度を活用した方式をいう。

3 募集内容

- ・候補となる施設は、瀬谷区の橋戸^{はしど}ハイツ、橋戸原^{はしどはら}ハイツ、栗老^{らくろう}ハイツ、瀬谷南^{せやみなみ}住宅^{じゅうたく}の4住宅です。
- ・提案を行う事業者は、候補となる施設の中から活用を希望する市営住宅を選定し、事業スキーム、導入設備仕様等について提案してください。
- ・太陽光発電パネルは市営住宅の屋上に設置するものとします。
- ・選定された事業者は、現地調査等を実施し事業の実施可否検討を行うとともに、横浜市と事業の実施に向けて協議をします。協議の結果、事業が実施可能であると両者が合意した場合は協定を締結し、事業を実施するものとします。

4 スケジュール

公募開始から太陽光発電設備設置工事までのスケジュールは、次のとおり予定しています。

表 公募開始から太陽光発電設備設置工事までのスケジュール（予定）

日程	内容
令和8年3月19日（木）	公募開始
令和8年4月30日（木）	参加意向申出書提出期限
令和8年5月29日（金）	質問書提出期限
令和8年6月9日（火）	質問書に対する回答
令和8年7月17日（金）	提案書提出期限
令和8年8月中旬～下旬	評価委員会開催、審査・選定
令和8年9月下旬	選定結果通知
令和8年10月以降	詳細調査、協議
令和9年2月下旬	協定締結
令和9年3月～令和9年12月	電力申込、資材発注、目的外使用許可申請
令和10年1月～令和11年度中	太陽光発電設備設置工事

5 募集要項等

募集要項等は市ホームページをご確認ください。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/sumai-kurashi/jutaku/joho/shieijiutakuppa.html>



お問合せ先		
(市営住宅に関すること)	建築局市営住宅担当課長	神谷 賢 Tel 045-671-2929
(PPA事業に関すること)	脱炭素・GREEN×EXPO推進局循環型社会推進課長	松下 功 Tel 045-671-2636



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

